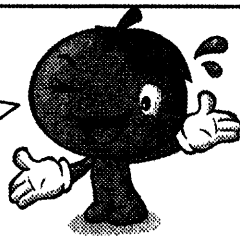
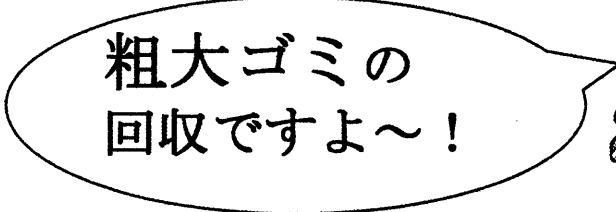


【回収できない粗大ゴミ】

区分	品物名
家電	冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機 エアコン、テレビ、パソコン
自動車類	自動車とその関連部品、タイヤ、バッテリー オートバイとその関連部品、農業機械類
家具 建材 庭材	ピアノ、建築廃材類（窓枠、扉、障子 畳、解体した物置等）、ブロック、コンクリート 土砂、石類、枝木類、焼却灰
危険 物類	有毒物質を含む処理困難物、消火器、 廃油、プロパンガスボンベ、ドラム缶
産廃	会社・商店・飲食店等の事業系ゴミ



荒牧町だより

第142号
荒牧町自治会
広報委員会

- 回収は次の要領でお願いします。
- 一、日時 6月1日(日) 雨天決行
午前8時〜午前10時まで
 - 二、場所 ① 荒牧中央公園
② 自性寺公園
 - 三、その他
 - ① 左記の「回収できない粗大ゴミ」の表にある物は出さなくてください。
 - ② 石油ストーブ等、燃料及び乾電池を使用しているものは、抜いてから出してください。
 - ③ 時間を厳守して、係員の指示に協力してください。
 - ③ 近所に、自分では運ぶことのできないお年寄りの家がありましたら、一声かけて、ご支援をお願いします。

住み良い町づくりに
汗するみなさんです

お世話になります

「平成26年度・地区代表の方々です」

地区	氏名	組	電話番号	担当地区
上宿	栗林康浩	10		1~5組
上宿	岸 俊夫	6		6~10組
下宿	高橋 淳	13		11~13組
下宿	脇 誠治	17		14~17組
新田・東	笛田浩行	18		18~25組
新田・東	高橋富士夫	28		26~30組
中荒牧	村上重信	33		31~42組
中荒牧	小池龍雄	47-2		43~52組
団地	矢島 博	59		53~59組
団地	後藤 稔	56		60~66組

「今年度各団体長の方々です」

役職名	氏名	組	電話番号
長寿会長	高橋 邦男	12	
長寿会長	富澤 聖司	51	
長寿会長	村松 春美	63	
子供会育成会長	金子 聡	8	
体協支部長	近藤 充	27	
農協支部長	小池 武夫	22	
商工親睦会長	一之瀬忠雄	28	
消防代表	萩原 大介	28	
神社運営委員長	小池 昌男	23	
生涯学習奨励員	唐澤 守	5	
民生・児童委員代表	別所 郁雄	12	
保健推進員代表	村松 厚子	63	
青少年育成推進員代表	都丸 仁一	20	
防犯委員代表	関口 達夫	11	
生活安全推進員代表	関口 一秀	7	
女性防火クラブ代表	須藤 和子	9	
広報委員会代表	唐澤 守	63	

明るい町づくりへ

4月12日

～荒牧町長寿会総会～

役員改選期を迎え、新たに、第一会長に高橋邦男、第二会長に富澤聖司、第三会長に村松春美の各氏をはじめとする新役員組織を承認して、新年度がスタートしました。

長寿会は『こんなに明るい！』と驚くほど楽しい会ですが、今年も、【健康・友愛・奉仕】をスローガンにして、盛りだくさんの活動計画を立てました。

長寿社会といわれる今日ですので、長寿会の皆さんの活躍こそが、町の活性化にとって大きな力となるでしょう。

今年も、荒牧町は元気な長寿会に大いに期待しています。



新役員のみなさん



「住み良い町」にするために
あなたに
してほしいこと
その1



ゴミ収集カレンダーをよく見て
決められた日に決められたゴミを出してね。
収集されないで残っているゴミが散乱している町に
したくはありませんね。

あらまきまち探検・32

(続) 荒牧町収蔵の野帳



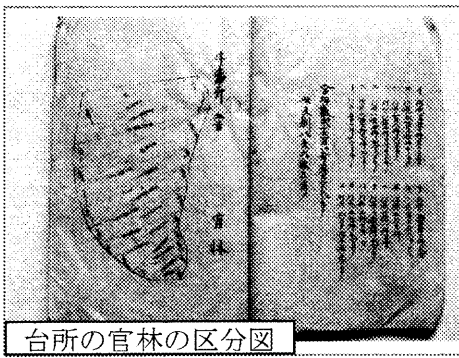
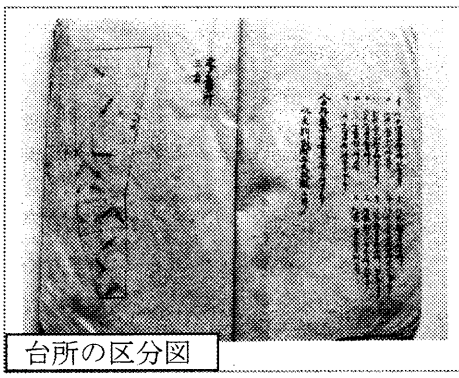
明治7年、地方の実態を知るために、明治新政府は太政官布達により、全国に村誌の編集を命じた。群馬県も当時の1200村を鋭意調査し、「上野国村誌」作成の上、中央政府に進達した。

この郡村誌の「上野国勢多郡荒牧村」の項の「字」には、最初に「台所南ハ本村ノ西南隅ニ位ス南ノ方上小出村境ニアリ西ノ方ハ群馬郡川原島新田ニ隣リシ東ノ方ハ兵吉川ヲ隔テ字萩林ニ接シ北ノ方字台所ニ連ル東西老町四十間南北二町三十間」と記されている。

次いで「台所・台所東・台所北・黒岩・傘松・堰下・・・青柳西」まで29字が上述台所南と全く同様に、位置、境界となる字、東西や南北の中が細かく記されており、この内容は郡内の他村も同様である。

さて、荒牧町公民館収蔵の野帳（やちょう）は、税徴収のための検地帳の重要な台帳となるが、これらは、老号より二十三号（三号は欠）まで22冊ある。この中の23冊の内老号には、臺所・臺所南・臺所東・臺所北・黒岩・傘松・堰下・源斎の字について1番より16番の地番が付けられている。

なお、前橋地方務局で調べた結果、現在の前橋



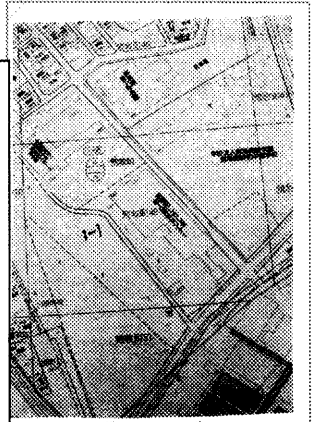
市しきしま老人福祉センターの西隣が「1-1」番地となっている。

そして、平成5年度に伊勢崎市に移転したかつての群馬県総合教育センターの住所は「前橋市荒牧町字臺所南1-1」であった。

さらに、これらの地番の中で興味深いのは、今では荒牧神社に合祀された神社に名が幾つかの字内に見られ、かつての場所が偲ばれる。まず、上宿の八幡社、宿後の諏訪社、伊勢社、庚申塔、伊勢東の八幡社、八幡前の薬師堂などが記されている。それぞれに地番と反別が表示されている。

これらは、明治初年頃に作成された「荒牧村絵図（群馬県立文書館蔵）」にも記載されている。ちなみに、現在の荒牧神社境内の記念碑には、この社は宝暦年間（1751年〜1764年）に建立されたと記されているが、町内の先輩方は、お伊勢さんと呼んでいたことから勿論荒牧神社になったのは明治40年からのことである。

（赤松）

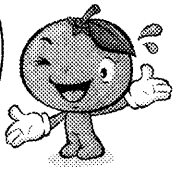


法務局にある地図（台所南）



5月18日は 廃品回収ですよ～！

6月8日は ソフトバレー大会だね



荒牧町だよりのキャラクター



あらリン

まきリン



サークル紹介・3

～荒牧カラオケ愛好会 ♪～

目標： 明るく 元気に 楽しく
歴史： 平成元年から、地域交流を目的に始まり25年間、活動を続けている
活動日： 毎月第2水曜日 午後7時～
場所： 荒牧公民館
指導者： 杉たかし 先生（本名：大塚剛一）
活動内容： 歌謡曲を中心に、毎月1曲を選び練習を重ねています。会が発足して以来300曲を歌い込みました。年3回ほど、スナックを借り切って、カラオケパーティーを楽しんでいます。公民館等での発表もあります。
会員： 現在22名（60歳～90歳）
会費： 月 1000円
問い合わせ： 山田 好子 233-2078
その他： 新入会、初心者をお大歓迎します

見学記

「♪涙も～別れも～知りぬいた～♪」「いいねえ～、もっと情を込めて～」
ホールいっぱい、恋に破れた女の情念が渦巻きます。それもそのはず、20人もの女性が心を込めて歌っているのですから。「え？みんな恋に破れた女たちかって？さあ～？」
プロの先生の魅力的な声と熱のこもった指導でメキメキと上達していきます。
途中からは、一人ひとりがマイクの前で歌い、指導を受けるとともに、人前で歌う自信をつけていきます。手元の

杉先生です



涙も～♪ 別れも～



楽譜には、鉛筆の書き込みも多く見られ熱意を感じました。頂いたアメが美味しかったです。